

## 【 臨床研究に関する情報の公開 】

糖尿病で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対する  
ご協力のお願について

項 目	内 容
1. 研究課題名	糖尿病透析予防指導の介入前後12年間における病期別腎機能変化の比較
2. 研究の対象者	2009年1月1日から2022年11月11日の間に当院の糖尿病・内分泌代謝センターで糖尿病透析予防指導を受けられた方を対象としています。
3. 研究期間	令和4年11月16日 ～ 令和5年5月31日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施箇所：関西電力病院 栄養管理室 研究責任者：栄養管理室 茂山 翔太 共同研究機関：なし 資料・情報提供機関：なし
5. 本研究の意義・目的	糖尿病は透析導入の原因疾患第一位であり、透析導入を予防するために2012年より医師、看護師、管理栄養士が協働して糖尿病透析予防指導を実施しています。その取り組みを開始して10年が経過しているため、これまでの取り組み効果を検証し、今後の治療向上に役立てることを目的としています。
6. 研究の方法	2009年～2022年の期間に当院の糖尿病内科で定期受診を行い、糖尿病透析予防指導を受けた患者様を対象とします。糖尿病透析予防指導を実施する3年前から実施した後の8年間（計12年間）における腎機能の変化を電子カルテから後ろ向きに調査し、これまで10年間実施してきた取り組みの効果を検証します。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	電子カルテより、年齢や身長、体重などの身体的特徴の記録と血液検査（HbA1c、Cre、eGFR）の結果を抽出します。
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	各種データの抽出は外部と遮断された電子カルテ端末を用います。抽出後のデータは同じく電子カルテ端末上のパスワード管理されたフォルダ内に研究公表後5年間保管し、保管期間を終えるとデータ消去します。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 栄養管理室 茂山 翔太
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 栄養管理室 茂山 翔太 電話：06-6458-5821（代表）